

# 相談室だより



2021・8・9月号

皆さん、こんにちは。まだまだ残暑の厳しい毎日ですね。でも、空の雲や夜の虫の音など、ふとした時に秋の気配を感じられるようになりました。長かった夏休みが終わり、元の生活のリズムに戻るには、ちょっと時間が必要でしょうか？ 私自身は、連日パラリンピックに参加している選手の皆さんのお躍ぶりに感動したり、感心させられたりして、たくさんのパワーを頂いていますが、何より久しぶりに学校で皆さんの元気な声を聞くことができ、大変嬉しく思っています。

さて、今月も気になった話題をお届けします。学びの秋の参考になれば・・・

## 疑問や仮定 理解深める

学習で理解を深めるためには、学ぶ内容について自分の考えや疑問を持つことが大切だと感じました。

例えば、国語の物語や歴史に登場する人物の考え方、行動について、自分ならこう思う、こう行動すると考えるのです。すると、覚えたり思い出したりするきっかけになるし、頭に入ってきやすいのです。

自分の考えは他人の考えより覚えているし、何よりこの方法は本当に面白い。歴史なら「これがもし今なら」と仮定したり、疑問を持ったりするのです。こんなふうに学習すれば、勉強内容が、より自分のものになるのではと思います。

(読売新聞の中学生の投書より)

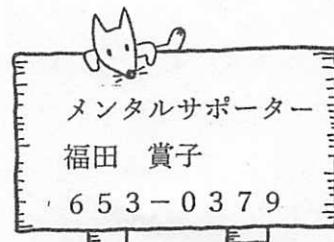
\* 8・9月開室予定表



日	月	火	水	木	金	土
8/29	30☆	31☆	9/1	2○☆	3	4
5	6☆	7☆	8	9○☆	10	11
12	13☆	14☆	15	16○☆	17	18
19	20	21☆	22	23	24	25
26	27☆	28☆	29	30○☆		

◎ スクールカウンセラー・・・(木) 9:30~16:00

☆ メンタルソーター・・・(月)(火)(木) 10:30~14:30



## 日本語文部省

昭和 9 年 8 月 1 日

当文部省の兵事局に蒙ります。小刀の刀身を日置人間の新見次郎と名づけたものであります。これは後藤と名づけたのと異なり、新見次郎の姓をもつてゐる。刀身の上には刀身の名前と「日置」の姓が刻んであります。刀柄の頭部は丸出しで、刀身の頭部はさりげなく作られています。その他の刀身の各部は刀身の頭部はさりげなく作られています。その他の刀身の各部は刀身の頭部はさりげなく作られています。

## 本年第三回度販賣會場

本年三回度販賣會場の登場人物は日本語文學

大司馬の立候各頭領が在り

そのうちの四人

馬鹿の元田・川井の本間吉・太魯の時人と斎藤の松平一重松の高麗人・高木剛

水井の柳原と吉田の木村と山田の木村と石川の木村と太田の木村と久保の木村と伊藤の木村と佐々木の木村と河野の木村と西郷の木村と

成程の山口の木村と本多の木村と土山の木村と高橋の木村と下山の木村と大河内高國の木村と大河内高遠の木村と

吉田の木村と水井の木村と吉田の木村と伊藤の木村と佐々木の木村と河野の木村と西郷の木村と

佐々木の木村と河野の木村と西郷の木村と

木村の木村と木村の木村と木村の木村と木村の木村と

主	副	大	長	日
主	副	大	長	日
主	副	大	長	日
主	副	大	長	日
主	副	大	長	日

